

平成23年度

# 伊那市環境報告書

(平成22年度環境調査実績)

伊那市市民生活部生活環境課

## 目次

1	平成22年度 環境保全事業	1
	(1)公害苦情受理状況	1
	(2)自動車交通騒音・振動調査	2
	(3)河川水質検査	3
	(4)環境審議会	3
	(5)自然保護	4
	(6)環境美化	4
	(7)環境教育	5
	(8)補助	6
2	平成22年度 廃棄物処理事業	7
	(1)廃棄物処理	7
	(2)ごみの組成	8
	(3)補助	8
3	平成23年度 事業の沿革	9

# 1 平成22年度 環境保全事業

## (1) 公害苦情受理状況

公害苦情の受付件数は、廃棄物処理法の改正により野外焼却が禁止されてから増加傾向にあります。

被害の種類は、実際に健康や財産に被害を受けたものは少なく、感覚心理的な公害苦情が多くなっています。

### ○件数

年度	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	年計
22	29	8	0	7	1	0	6	13	64

### ○種別内訳

種別	内容
大気汚染	廃棄物の野焼き、不適正な焼却炉の使用など
水質汚濁	車両事故による油流出、灯油等の河川流出など
騒音	近隣工場からの騒音、自動車などの交通騒音など
振動	建設作業機械による振動
悪臭	廃棄物の焼却、野積み堆肥など
その他	空き家・空き地・水路の管理など

### ○用途地域別

都市計画用途地域								都市計画区域外	合計
住居	近隣商業	商業	準工業	工業	工業専用	無指定	計		
15	1	2	2	2	0	41	63	1	64

### ○種類別

健康	財産	動植物	感覚・心理	その他	合計
2	5	1	39	17	64

(2) 自動車交通騒音・振動調査

騒音・振動調査は、市内12カ所を定点として各地点を3年に1回、年4カ所の測定を行っています。

調査地点は、いずれも前回とほぼ同様の数値結果となっています。

○騒音（単位：dB(A)）

路線／測定場所	測定年月	結果（LAeq）		要請限度	
		昼間	夜間	昼間	夜間
県道伊那辰野停車場線	H23.02	68	60	75	70
	H20.01	69	61		
県道伊那箕輪線	H23.01	66	57	75	70
	H20.01	70	60		
県道南箕輪沢渡線	H23.01	69	61	75	70
	H20.01	69	63		
市道環状南線	H23.02	67	60	75	70
	H20.01	68	60		

○振動（単位：dB）

路線／測定場所	測定年月	結果（L10）		要請限度	
		昼間	夜間	昼間	夜間
県道伊那辰野停車場線	H23.02	42	35	65	60
	H20.01	50	42		
県道伊那箕輪線	H23.01	34	< 30	65	60
	H20.01	49	41		
県道南箕輪沢渡線	H23.01	35	32	70	65
	H20.01	36	32		
市道環状南線	H23.02	30	< 30	65	60
	H20.01	< 30	< 30		

・時間帯区分

昼間6時～22時、夜間22時～翌朝6時

・要請限度

騒音規制法・振動規制法に基づき指定地域内における自動車騒音・振動の限度を定めた総理府令

・LAeq（等価騒音レベル）

時間とともに変動する騒音（非定常音）について、一定期間の平均的な騒音の程度を表す指標

・L10（時間率振動レベル）

振動レベル測定値を数値の大きさの順に並べ、両端の10%を除いた80%レンジの上端値

### (3) 河川水質検査

#### ○環境基準の類型指定河川（平均値）

河川・地点	類型	測定期間	BOD	大腸菌群数
天竜川・水神橋上	B	年 4 回 ・ 7 月・ 9 月 ・ 11 月・ 2 月	4.4	5,385
天竜川・旧食肉センター前	A		1.0	12,300
三峰川・弁財天橋上流	A		0.8	803
三峰川・町内排水放流先	A		2.3	14,900

（単位：BOD－mg/l、大腸菌群類－MPN/100ml）

#### ・類型指定

河川名	区分点・区間	類型
天竜川（1）	岡谷市と辰野町の境界～三峰川合流点	B
天竜川（2）	三峰川合流点～宮ヶ瀬橋	A
三峰川	全域	A

・類型：A 類型－BOD：2mg/l 以下、大腸菌群類：1,000 MPN/100ml 以下

B 類型－BOD：3mg/l 以下、大腸菌群類：5,000 MPN/100ml 以下

### (4) 環境審議会

#### ○伊那市環境保全条例第 30 条の規定に基づき設置する審議機関

##### ア 審議委員構成

市議会議員 1 名  
 識見を有する者 1 1 名（内、公募 2 名）  
 関係行政機関の職員 1 名

##### イ 開催状況

開催日	会議事項
平成 22 年 7 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本計画の取り組み状況について</li> <li>・環境マネジメントシステムの運用状況について</li> <li>・ポイ捨て条例について</li> </ul>
平成 22 年 11 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新ごみ中間処理施設建設に係る環境影響評価方法書について</li> <li>・環境マネジメントシステムの運用状況について</li> <li>・ポイ捨て条例について</li> </ul>
平成 23 年 1 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新ごみ中間処理施設建設に係る環境影響評価方法書への意見について</li> <li>・ポイ捨て条例について</li> </ul>

(5) 自然保護

ア 自然公園

自然公園法及び長野県立自然公園条例に基づき、地域内での一部行為について、許可又は届出が必要となります。

(申請・届出件数)

南アルプス国立公園	8件
中央アルプス県立公園	0件
三峰川水系県立公園	2件

イ 自然保護学習会

ミヤマシロチョウ保護のため、食草の「メギの木」の植樹を実施。

日 時	平成 22 年 6 月 22 日 (火)
場 所	入笠山
参加人数	58 人 (高遠小・高遠北小 4 年生)

ウ 新山「トンボの楽園」保護・整備活動

環境省が行う、自然環境保全基礎調査の指標昆虫の一つであるハッチョウトンボを始め、多くのトンボが生息する「トンボの楽園」の保護や整備を地元保護育成会と協働して実施。

内 容
・ 観察会の実施 ・ 環境整備 (年 2 回) 観察用木道設置 草刈等 ・ 平成 21 年度「地域発 元気づくり支援金」 事業優良事業に選定される (上伊那地方事務所長表彰)

(6) 環境美化

ア 散乱空き缶等拾集

月	参加人数 (人)	空き缶 (袋)	空きビン (袋)	ペットボトル (袋)	その他 (袋)
6	8,049	5,205	1,225	2,031	684
11	11,751	6,629	1,441	2,794	1,231
3	10,594	6,503	1,476	2,344	895
計	30,394	18,337	4,142	7,169	2,810

イ ごみゼロ

実施日：平成 22 年 5 月 30 日(日)	参加人数：延べ 50 人
実施内容 場所	啓発チラシ配付 ベルシャインニシザワ、アピタ伊那店、綿半ホームエイド、 JA 上伊那本所、カインズホーム、ニシザワ双葉店、ニシザ ワ高遠食菜館、南アルプスむら

(7) 環境教育

ア 子どもエコツアー

市内小学 4 年生の児童を対象とし、学校の環境学習に合わせて施設見  
学を行うことにより、環境への関心を高めることを目的として実施。

実施回数	18 回
参加校	11 校
参加人数	512 人

イ 全国星空継続観察（スターウォッチング・ネットワーク）

星空観察という方法により、大気環境、特に光害（ひかりがい）につ  
いて学習することを目的として実施。

日時	平成 22 年 8 月 4 日（金）
場所	長野県伊那文化会館プラネタリウム
内容	天の川、こと座などの観察
参加人数	48 人

ウ 第24回川シンポジウム

◇魚の放流

7月4日（日） 雨天により中止

◇せせらぎウォッチング

7月19日（海の日）参加人数24人

◇水生生物及びバックテストによる水質調査

8月1日を基準日に、各地域等で 66カ所

◇ビオトープ探索

8月1日を基準日に、各地域等で 66カ所

◇川を美しくする集い

9月25日（土）伊那市生涯学習センター（ホール）参加人数190人

・体験発表

せせらぎウォッチング、水質調査に参加した小学生4人が作文発表

・実践発表

「よみがえれ！桜並木」 美篤小学校 4年1組

◇その他

「イーナちゃん広場2010」で、水質調査の結果やパネルを展示

(8) 補助

ア 住宅用太陽光発電システム設置補助

件数：186件

補助総額：23,113千円

出力総数：816.81kW



## 2 平成22年度 廃棄物処理事業

### (1) 廃棄物処理

#### ア 処理費用

人口	世帯数	処理費	処理量	1人当り 処理費	1世帯当り 処理費	1人1日 排出量
71,798人	26,684世帯	696,770千円	19,117t	9,705円	26,112円	729g

#### イ 処理量

(単位：トン)

種類	平成21年度	前年 対比 (%)	平成22年度	前年 対比 (%)
燃やせるごみ	12,653.72	-6.20	12,319.00	-2.65
燃やせないごみ	2,256.36	-1.85	2,130.60	-5.57
(内) 鉄	289.41	-14.28	299.12	3.36
(内) アルミ	16.64	-0.95	13.59	-18.33
(内) 雑品	147.92	-3.77	149.32	0.95
資源プラスチック	732.15	-1.67	738.83	0.91
古紙類	3,283.85	-5.70	3,185.03	-3.01
びん類	405.09	-15.92	468.84	15.74
スチール缶	53.67	-6.37	49.46	-7.84
アルミ缶	67.97	-9.35	66.33	-2.41
牛乳パック	9.57	1.48	9.47	-1.04
ペットボトル	110.42	-9.52	110.46	0.04
廃食用油	8.08	-2.99	7.51	-7.03
有害ごみ	34.50	-2.57	30.14	-12.64
その他	1.04	42.19	1.61	55.11
合計	19,616.42	-5.72	19,117.29	-2.54
資源化量	5,160.31	-6.60	5,129.72	-0.59
資源化率 (%)	26.31	-0.94	26.83	1.98

(2) ごみの組成

(%)

可燃物 (平均値)

布類	7.8
プラスチック	10.5
ゴム・皮革類	0.5
木・竹・植物類	9.1
紙類	54.5
厨芥物	10.7
金属類	0.9
ガラス類	0.2
陶器・土・石類	0.5
その他類	5.3

不燃物

鉄・アルミ	16.8
可燃物	28.4
不燃物	36.7
プラスチック	18.1

※ 可燃物は乾燥後の重量比、測定は5月、8月、11月、2月の年4回

※ 不燃物は破碎後の重量比、年間処理量の割合

(3) 補助

ア 生ごみ処理容器等購入補助

台数：96台

<内訳>

電気式：75台

容器式：21台

金額：1,608千円

イ ごみ収集ステーション設置補助

件数：9件

金額：871千円

### 3 平成 22 年度 事業の沿革

(平成 22 年)

4 月

新ごみ中間処理施設建設に係る環境影響評価方法書の作成

6 月

廃タイヤ回収事業の実施

(平成 23 年)

3 月

新ごみ中間処理施設建設に係る環境影響評価方法書確定

平成 23 年度 伊那市環境報告書

---

伊 那 市

〒396-8617

長野県伊那市下新田 3050 番地

市民生活部生活環境課

TEL:0265-78-4111 内線:2212

FAX:0265-74-1260

E-mail:sei@inacity.jp

---